

H29.12.16

ベンチマーク研究会

於：四天王寺大学

ベンチマーク研究会について

茨城大学 全学教育機構

畠田 敏行

はじめに

- IR 機能の発達に伴い、大学におけるベンチマークに関するニーズも高まっているが、我が国の場合、米国と較べ、コモンデータセット（CDS）のような全国共通の公開用データフォームは無く、IPEDS のような詳細な公開データベースも十分な整備がなされていない。
- 近年では、大学ランキングなどの動きが活発化しており、指標を重視する傾向が強まる中、大学経営とベンチマーク、IR とベンチマークなどの関係を整理しておくことは、今後の大学経営を考える上で必要なテーマであると考えています。

ベンチマーク

- 数値を比較して一喜一憂するイベントではない。
- むしろ、なぜ相手はうまくいっているのかなどの要因を探り、自学へプロセスを導入するようなことを考える。
- そういう意味では、数値的に近いけど、よく知らない大学よりは、数値的に遠くとも、よく知っている大学と比較する方がよい。模倣ができるので。

CDS

- コモン・データ・セットは、米国で標準化されているデータフォーマット。
- ランキングとか調査関係は、まずCDSを見て、それで足りなければ、調査する、というイメージ。
- 我が国でも大学ランキングなどの動きが活発化していることから、日本版コモン・データ・セットについて考えて行かなくてはならないのではないか。
- ファクトブック：学内向け、CDS:学外向け。